



二十歳の節目、希望の一步

令和8年 二十歳のつどい

社会教育課 ☎21-1514

石田市長からのメッセージ

「二十歳」という人生の一つの節目を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。高梁市はいつまでも皆さんの故郷です。市内で頑張られる人はもちろん、市外、国外で頑張られる人も、ともに高梁市の未来、日本の未来をつくる仲間として歩んでいきましょう。市としても挑戦する若い世代を全力で応援し、誰もが誇れる高梁市を実現していきます。



手話でメッセージを送る市長

実行委員による誓いの言葉

これまで支えてくれた家族や先生方、地域の皆さんへの感謝の気持ちと大人としての自覚を忘れず、大好きな高梁市での学びや経験を胸に、自分の夢や目標に向かって力強く生きていきます。



実行委員長 対馬 惇夫さん

実行委員、二十歳を迎えられた皆様のおかげで、素晴らしい式になった事に感謝しています。

私達の世代はコロナ禍で学生生活のほとんどを規制に縛られながら過ごして来ました。久しぶりに笑顔で出会えた仲間と家族に感謝の気持ちを忘れずに、これからも頑張っていきたいです。

「令和8年高梁市二十歳のつどい」が1月11日、高梁総合文化会館で行われ、華やかな振り袖やスーツに身を包んだ183名が、新たな門出を迎えました。

式典では、代表者が誓いの言葉を述べ、二十歳という人生の一つの節目を迎えた決意を新たにしました。

式典後には、記念行事として、二十歳のつどい実行委員会が企画した抽選会や恩師、備中高梁伝えたいの「東京ホテイソン」からいただいたビデオレターの上映などが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

当日は雪が舞う中、仲間たちと一緒に写真を撮ったり、昔話に花を咲かせたりするなどして、旧交を温めました。

